

2017年6月5日

学会誌『文化政策研究』編集委員会
事務局担当者の公募について

日本文化政策学会編集委員会
委員長 片山泰輔

日本文化政策学会では創設以来、学会誌『文化政策研究』を発行してきました。多様な分野の研究者や実務家、学生等から本学会の特徴を反映し、多様な投稿が活発に行われています。学会誌の編集にあたっては、掲載する原稿をより選定するとともに、投稿された原稿をより良い論稿に改善するために、匿名による査読制度を設けています。編集委員会事務局は、こうした査読制度を運用するための事務的なサポートを行う任務をまかされています。これまでは会員有志のボランティアによって担われてきましたが、投稿数の増加等にもなう業務拡大に対応し、新たに編集委員会事務局担当者を会員の中から募集することになりました。編集委員会としては、若手研究者が、学会誌の査読プロセスに関わることを通じ、「質の高い研究論文とは何か」を学ぶ場としてこの機会を生かすことも期待しています。多くの会員の皆様のご応募をお待ちしています。

1. 応募資格

日本文化政策学会会員（学生会員は不可、若手研究者を想定）。

2. 任期

第11号から第13号発行までの約3年間。

3. 業務内容

投稿・受付・通知等、投稿者との連絡業務。

査読依頼、督促等、査読者との連絡業務。

編集委員会のための資料作成。

出版者への入稿、校正等の連絡業務。

その他、編集委員会の業務に必要な事務。

※編集委員会事務局は、学会誌担当副会長の研究室に置かれていますが、上記の業務のほとんどはオンラインで行われますので、編集委員会事務局への出勤義務はありません。

4. 重要留意事項

編集委員会事務局担当者には、「高度な守秘義務」が課せられます。

編集委員会事務局担当者の任務にある期間は、学会誌への投稿は行えません。

5. 報酬

学会事務局から、以下の謝金が支払われます。

20,000円(月)

6. 応募方法

履歴・業績書をメール添付で期限までにお送りください。書類選考のうえ、編集委員との面談を行い、決定します。業務開始は採用決定後のできるだけ早い時期と考えていますが、本人との相談のうえ決定します。

・申込期限

2017年6月30日

・送付先・問い合わせ先

journal_jacpr@yahoo.co.jp

(概ね3営業日以内に受領の返信をしますので、必ずご確認ください。)